

# 令和5年度 志賀中学校努力点

## 1 名古屋市学校教育の努力目標 「ともに学び 自分らしく生きる」

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指して、一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
- 子どもが、自他のよさに気づき、互いを尊重しながら自分らしく生きることができるようにするために、安心・安全で幸せな居場所となる学校づくりを推進する。

## 2 令和5年度小・中学校重点項目

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進
  - ・ ICTを効果的に活用し、指導の個別化・学習の個性化と多様な他者との学び合いを一体的に進める子ども中心の学びの実践
  - ・ 子どもが互いに関わり合い、支え合い、認め合うことを基盤とした学級作り
  - ・ 実生活に生きてはたらき、各教科等の基本となることばの力の育成
- 自他のよさに気づき、自分らしく生きることのできる子どもの育成
  - ・ 自他の命を大切に、自他の存在を尊重する態度を育てる教育の推進
  - ・ 社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につけるためのキャリア教育の充実
  - ・ 「なごや子ども応援委員会」との協働や、関係機関と連携した支援体制の充実
  - ・ 生涯を通じてすすんで運動に親しむための指導の充実

## 3 本校の校訓 「誠実・努力・挑戦」

## 4 本校の教育目標 「よりよい社会をつくる人間になるために」

- ・ お互いを大切にしよう。
- ・ 「なぜ」と考えよう。
- ・ 進んで計画し、やりとげよう。
- ・ 力を合わせよう。
- ・ 自ら行動しよう。

## 5 本校の学校教育努力点

### (1) 主題

自分を知り、表現する  
～自分の考えをもとう～

※ 今年度2年目

### (2) 学校努力点の設定理由

これからの社会では、生態系から働き方、文化に至るまで幅広いジャンルで多様性が求められている。また、現在の社会も人工知能、ビックデータ、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられた時代が到来しつつあり、社会の在り方も

劇的に変化している。そのような社会の中で、進路選択を求められる中学生にとっては、様々な選択肢が与えられるが、選択肢が増えることで、何を選択するかに迷ってしまう生徒が多くいる。

そこで、中学校3年間を通し、自分の得意、不得意を理解し、自分の長所を伸ばすだけでなく、自分の考えをもって物事を進められる生徒を育成したい。また、自分の内面にも目を向けて、心の状態を言語化し、周りに助けを求められる生徒を育成したいと考え、次のような努力目標を設定する。

特に今年度は、総合の時間のまとめ学習に焦点を当てて、自分が体験したことを言語化し、発表することに力を入れたい。1年生では、前半は校外学習、後半は市内分散学習。2年生では、前半は稲武野外学習、後半は職業体験学習。3年生では、前半は修学旅行、後半は進路学習で、まとめ学習したものを生徒や保護者に向けて発表する活動を行いたい。

## 6 具体的な努力目標

### (1) 育てたい生徒像

- 自分の考えや思いをもち、それを言語化できる生徒
- 自分の目標に対して粘り強く努力できる生徒
- 周りの人に寛容で、人の意見を受け入れられる生徒

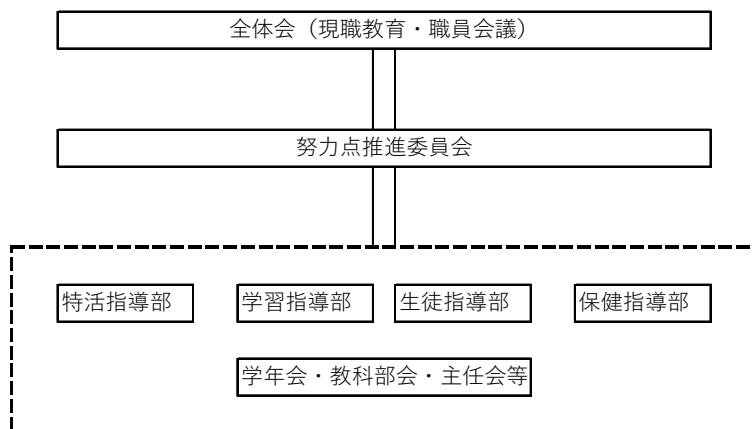
### (2) 作り上げたい学級像

- 自分と違う価値観を認め、ともに高め合う学級
- 安心できて、居場所がある学級
- 自分の役割を持って、行事に向かえる学級

### (3) 実践の重点

- 教育相談係会を立ち上げ、各種アンケートの内容や時期についての検討
- 生活ノートを活用した生徒との関係構築
- スマイルルームの運営について意見交換を行うとともに、不登校生徒への対応を担当だけでなく、SCや養護教諭、学年の生活係など様々な立場で考える
- 行事後のまとめ学習を「個人」か「グループ」で作成し、それをパワーポイントなどの発表用ソフトを用いて、学年の生徒や保護者に向けて発表する

## 7 推進組織



## 8 推進計画

時 期	推 進 計 画
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 努力点推進計画の検討 「第1回 職員会議」</li> <li>○ 生徒指導、教育相談係会の方針決定</li> <li>○ スマイルルーム運営方法の決定</li> </ul>
4月～7月 (1学期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年行事に向けての学級作り 1年：校外学習 2年：稲武野外学習 3年：修学旅行</li> <li>○ 進路学習、キャリア教育の推進</li> <li>○ 道徳の授業参観（4月28日）</li> <li>○ 総合学習のまとめの作成</li> <li>○ 前期、まとめ学習の発表</li> </ul>
7月～8月 (夏期休業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前期実践のまとめ</li> <li>○ 後期実践（市内分散・職業体験）の準備</li> </ul>
9月～12月 (2学期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後期実践の推進</li> <li>○ 学校行事「体育大会」「合唱コンクール」</li> <li>○ 進路学習、キャリア教育の推進 ・進路講演会 ・進路適性診断 など</li> </ul>
1月～2月 (3学期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本年度のまとめ、最終報告書作成</li> <li>○ 最終報告書を基に、現職教育で報告会</li> <li>○ 学校行事「3年生を送る会」</li> <li>○ 進路学習、キャリア教育の推進 1年生：市内分散学習 2年生：職業体験</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 次年度に向けて「努力点推進委員会」</li> </ul>